

十タ 吉城時報

福島縣石城郡平町新屋町十四
印刷所加納活版所
福島縣石城郡平町新屋町十五
發行所總城時報社
一部金販錢一ヶ月金參拾錢
廣告料一行十四字語五十錢
日刊一日曜日休刊

小作人に與へた補償金 一万二千圓に達す

等級検査開始以来の成績

穀物検査所平支所では小作米等級検査開始以来小作米の平均等級並にこれに對する地主の補償額に就て大正十五年から昭和三年度まで三ヶ年間に對する地主が小作米の等級に依つて小作人に交附した補償額は一萬三千六百五十一圓十八錢の多額に達して居るが、その平均等級は四等強平均一俵

に對する補償金額四十一錢四厘

で縣内各郡の状況に比べて地主の小作人に對する補償金交附の状況は極めて正確となつて居る

ただけ補償金交附における小作米は良好な成績を示して居る、なほ右三ヶ年間に對する小作米等級の向上は補償金額の増加に依つて次の如く現れて居る

年 度 俵 数 補 償 金

十五年 三、三四、三、二六、三、

昭和二年 二、三五、四、三七、

三年 二、三五、四、三七、

▲平郵便局建築 平郵

便局の移転改築案は設計も準備

も整つて居り殊に四丁目の指定

敷地は家屋の取扱いを終つて約

を調査した結果この三ヶ年間

に於て小作米の等級検査を執行

した總俵數は三万二千九百九

俵これに對する地主が小作米の等級に依つて小作人に交附した

補償額は一萬三千六百五十一

圓十八錢の多額に達して居るが、

その平均等級は四等強平均一俵

に對する補償金額四十一錢四厘

で縣内各郡の状況に比べて地主の小作人に對する補償金交附の状況は極めて正確となつて居る

ただけ補償金交附における小作米は良好な成績を示して居る、なほ右三ヶ年間に對する小作米等級の向上は補償金額の増加に依つて次の如く現れて居る

年 度 俵 数 補 償 金

十五年 三、三四、三、二六、三、

昭和二年 二、三五、四、三七、

三年 二、三五、四、三七、

▲平郵便局建築 平郵

便局の移転改築案は設計も準備

も整つて居り殊に四丁目の指定

敷地は家屋の取扱いを終つて約

を調査した結果この三ヶ年間

に於て小作米の等級検査を執行

した總俵數は三万二千九百九

俵これに對する地主が小作米の等級に依つて小作人に交附した

補償額は一萬三千六百五十一

圓十八錢の多額に達して居るが、

その平均等級は四等強平均一俵

に對する補償金額四十一錢四厘

で縣内各郡の状況に比べて地主の小作人に對する補償金交附の状況は極めて正確となつて居る

ただけ補償金交附における小作米は良好な成績を示して居る、なほ右三ヶ年間に對する小作米等級の向上は補償金額の増加に依つて次の如く現れて居る

年 度 俵 数 補 償 金

十五年 三、三四、三、二六、三、

昭和二年 二、三五、四、三七、

三年 二、三五、四、三七、

▲平郵便局建築 平郵

便局の移転改築案は設計も準備

も整つて居り殊に四丁目の指定

敷地は家屋の取扱いを終つて約

を調査した結果この三ヶ年間

に於て小作米の等級検査を執行

した總俵數は三万二千九百九

俵これに對する地主が小作米の等級に依つて小作人に交附した

補償額は一萬三千六百五十一

圓十八錢の多額に達して居るが、

その平均等級は四等強平均一俵

に對する補償金額四十一錢四厘

で縣内各郡の状況に比べて地主の小作人に對する補償金交附の状況は極めて正確となつて居る

ただけ補償金交附における小作米は良好な成績を示して居る、なほ右三ヶ年間に對する小作米等級の向上は補償金額の増加に依つて次の如く現れて居る

年 度 俵 数 補 償 金

十五年 三、三四、三、二六、三、

昭和二年 二、三五、四、三七、

三年 二、三五、四、三七、

▲平郵便局建築 平郵

便局の移転改築案は設計も準備

も整つて居り殊に四丁目の指定

敷地は家屋の取扱いを終つて約

を調査した結果この三ヶ年間

に於て小作米の等級検査を執行

した總俵數は三万二千九百九

俵これに對する地主が小作米の等級に依つて小作人に交附した

補償額は一萬三千六百五十一

圓十八錢の多額に達して居るが、

その平均等級は四等強平均一俵

に對する補償金額四十一錢四厘

で縣内各郡の状況に比べて地主の小作人に對する補償金交附の状況は極めて正確となつて居る

ただけ補償金交附における小作米は良好な成績を示して居る、なほ右三ヶ年間に對する小作米等級の向上は補償金額の増加に依つて次の如く現れて居る

年 度 俵 数 補 償 金

十五年 三、三四、三、二六、三、

昭和二年 二、三五、四、三七、

三年 二、三五、四、三七、

▲平郵便局建築 平郵

便局の移転改築案は設計も準備

も整つて居り殊に四丁目の指定

敷地は家屋の取扱いを終つて約

を調査した結果この三ヶ年間

に於て小作米の等級検査を執行

した總俵數は三万二千九百九

俵これに對する地主が小作米の等級に依つて小作人に交附した

補償額は一萬三千六百五十一

圓十八錢の多額に達して居るが、

その平均等級は四等強平均一俵

に對する補償金額四十一錢四厘

で縣内各郡の状況に比べて地主の小作人に對する補償金交附の状況は極めて正確となつて居る

ただけ補償金交附における小作米は良好な成績を示して居る、なほ右三ヶ年間に對する小作米等級の向上は補償金額の増加に依つて次の如く現れて居る

年 度 俵 数 補 償 金

十五年 三、三四、三、二六、三、

昭和二年 二、三五、四、三七、

三年 二、三五、四、三七、

▲平郵便局建築 平郵

便局の移転改築案は設計も準備

も整つて居り殊に四丁目の指定

敷地は家屋の取扱いを終つて約

を調査した結果この三ヶ年間

に於て小作米の等級検査を執行

した總俵數は三万二千九百九

俵これに對する地主が小作米の等級に依つて小作人に交附した

補償額は一萬三千六百五十一

圓十八錢の多額に達して居るが、

その平均等級は四等強平均一俵

に對する補償金額四十一錢四厘

で縣内各郡の状況に比べて地主の小作人に對する補償金交附の状況は極めて正確となつて居る

ただけ補償金交附における小作米は良好な成績を示して居る、なほ右三ヶ年間に對する小作米等級の向上は補償金額の増加に依つて次の如く現れて居る

年 度 俵 数 補 償 金

十五年 三、三四、三、二六、三、

昭和二年 二、三五、四、三七、

三年 二、三五、四、三七、

▲平郵便局建築 平郵

便局の移転改築案は設計も準備

も整つて居り殊に四丁目の指定

敷地は家屋の取扱いを終つて約

を調査した結果この三ヶ年間

に於て小作米の等級検査を執行

した總俵數は三万二千九百九

俵これに對する地主が小作米の等級に依つて小作人に交附した

補償額は一萬三千六百五十一

圓十八錢の多額に達して居るが、

その平均等級は四等強平均一俵

に對する補償金額四十一錢四厘

で縣内各郡の状況に比べて地主の小作人に對する補償金交附の状況は極めて正確となつて居る

ただけ補償金交附における小作米は良好な成績を示して居る、なほ右三ヶ年間に對する小作米等級の向上は補償金額の増加に依つて次の如く現れて居る

年 度 俵 数 補 償 金

十五年 三、三四、三、二六、三、

昭和二年 二、三五、四、三七、

三年 二、三五、四、三七、

▲平郵便局建築 平郵

便局の移転改築案は設計も準備

も整つて居り殊に四丁目の指定

敷地は家屋の取扱いを終つて約

を調査した結果この三ヶ年間

に於て小作米の等級検査を執行

日立軍事

日立鐵山關係者の觀櫻團体六百余名は既報の如く十四日平町松ヶ岡公園に來る筈であるが一行には野球團体も加はつてゐるの

で同日正午から磐中球場に於てオール平と野球試合を舉行する事になつた、オール平のメンバ

ト左の如し。

見土岡 煙木野水井木
清金鈴 小清國鈴
1 2 3 4 5 6 7 8 9

七福會の

觀櫻會

平町七十七銀行平支店その他よ
り成る七福會員の觀櫻會は今十
三日平町松ヶ岡公園で行ふ筈で
これが本年最初の花見であらう
こ。

養蠶注意書配布

城郡養蠶同業組合ではいよいよ
養蠶期に入るのでそれぐ各養
蠶家に對し注意を與へて居るが
更に近く春蠶飼育に關する一般
の注意事項を印刷し郡内七千の
養蠶家に配布することになり目
下準備を急いで居る。

溺死

小名川に

去る十一日前後二時ころ石城郡
小名浜町字古湊小名川堤に一見
労働者風の二十七八才位の男の
死体あるを通行人が發見しその
旨駐在所に届出たので係官出張
檢視したが同人は精神的に異状
を呈し小名川に顛落寒さのため
死亡したものらしいが遺留品な
く何ぞのものとも判明しない



門專

X光線科

平町南町

電話一二九番

◎貞操炒器
◎妊娠調節器
◎若返り器
◎花柳病豫防藥

藥の事は藥劑士に
特に平町田町

宇佐美藥局

男子用

金五

圓

女子用

金三圓

五十

錢

圓

男女兼用

ヒメリ

ンクリ

一ム

金一

圓

原價

金五十

錢

圓

一ム

ヒメリ

ンクリ

一ム

ヒメリ

ンクリ